

令和4年度（2022年度） 環境に関する企業意識調査

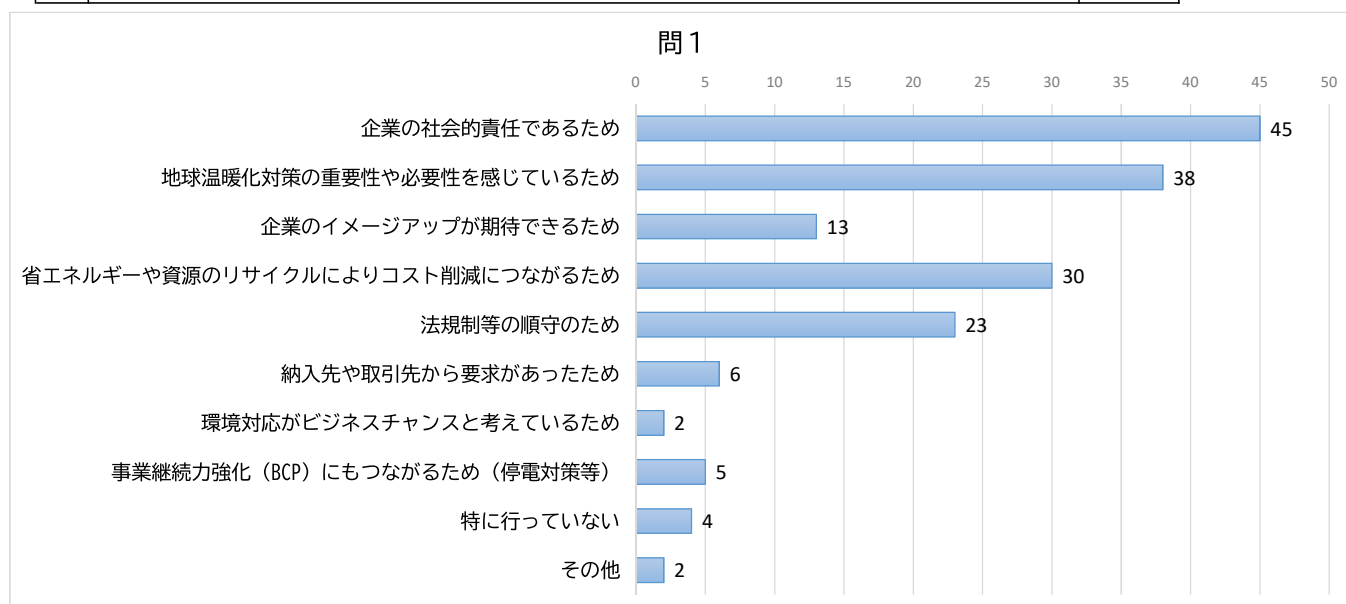
鎌倉市環境部環境政策課

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数:73件】

本市の実情に合った地球温暖化対策の充実、推進をするにあたって、事業者の日々の事業活動における環境に配慮した活動や意識について把握するため、商工課で実施する労働需要調査(対象:1,000事業者)に同封する形でアンケートを実施しました。調査期間:令和4年(2022年)12月21日～令和5年(2023年)1月31日(回答:e-kanagawa電子申請システム又は郵送)

問1	事業活動において、環境に配慮した取組を行う目的は何ですか。(複数選択可)	集計
----	--------------------------------------	----

1	企業の社会的責任であるため	45
2	地球温暖化対策の重要性や必要性を感じているため	38
3	企業のイメージアップが期待できるため	13
4	省エネルギーや資源のリサイクルによりコスト削減につながるため	30
5	法規制等の順守のため	23
6	納入先や取引先から要求があったため	6
7	環境対応がビジネスチャンスと考えているため	2
8	事業継続力強化(BCP)にもつながるため(停電対策等)	5
9	特に行っていない	4
10	その他	2

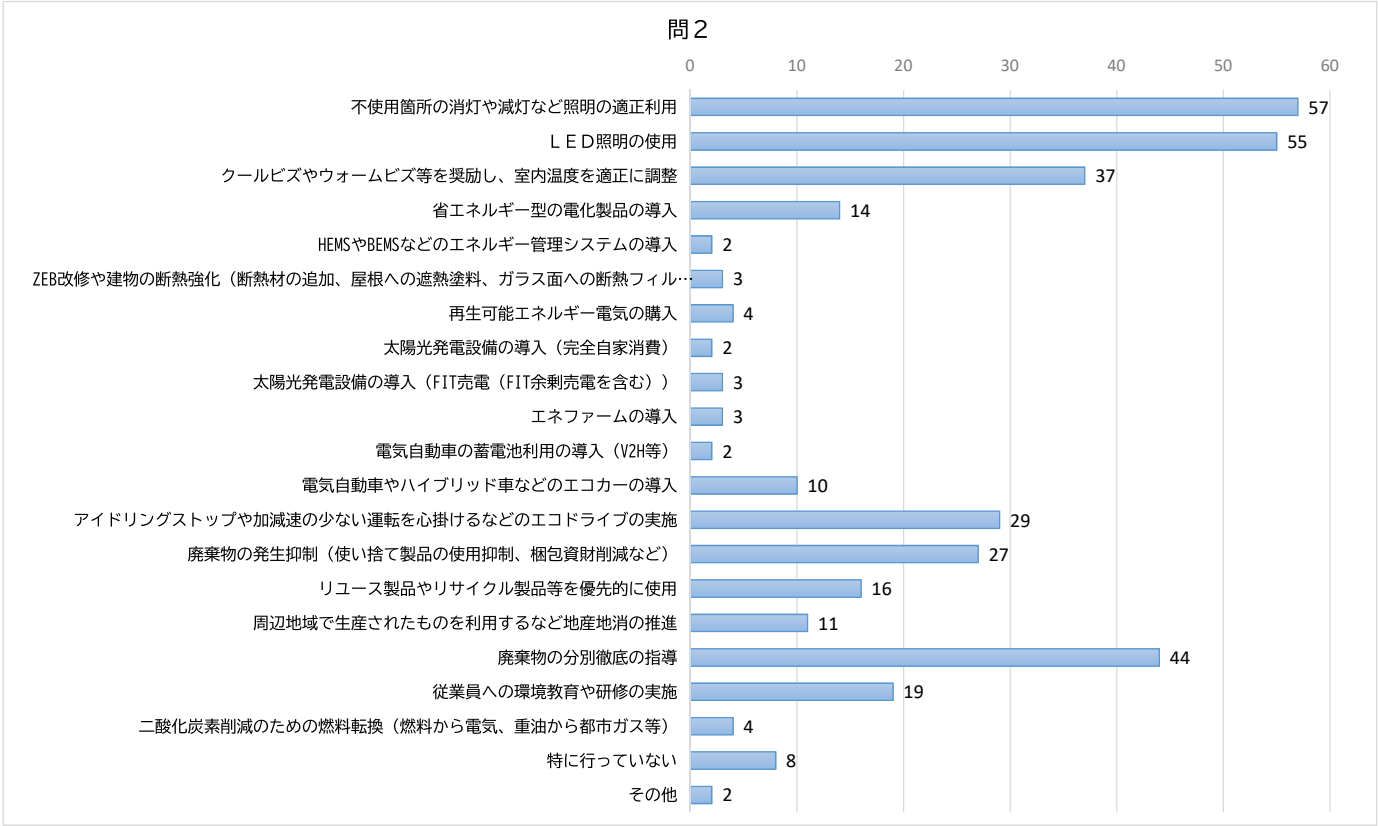


その他の意見・・・「社員全体の意識向上の為」、「リサイクル業のため、事業自体環境にやさしいと思う」

今回のアンケートに御回答(複数回答)いただいた73事業者のうち、事業活動において、環境に配慮した取組を行う目的で特に多かった回答は、「企業の社会的責任であるため」が45件、「地球温暖化対策の重要性や必要性を感じているため」が38件でした。

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数：73件】

問2	環境に配慮した取組として行っているものはどれですか。(複数選択可)	集計
【省エネルギー】	1 不使用箇所の消灯や減灯など照明の適正利用	57
	2 L E D照明の使用	55
	3 クールビズやウォームビズ等を奨励し、室内温度を適正に調整	37
	4 省エネルギー型の電化製品の導入	14
	5 HEMSやBEMSなどのエネルギー管理システムの導入	2
	6 ZEB改修や建物の断熱強化（断熱材の追加、屋根への遮熱塗料、ガラス面への断熱フィルム等）	3
【再生可能エネルギー】	7 再生可能エネルギー電気の購入	4
	8 太陽光発電設備の導入（完全自家消費）	2
	9 太陽光発電設備の導入（FIT売電（FIT余剰売電を含む））	3
	10 エネファームの導入	3
	11 電気自動車の蓄電池利用の導入（V2H等）	2
【車】	12 電気自動車やハイブリッド車などのエコカーの導入	10
	13 アイドリングストップや加減速の少ない運転を心掛けるなどのエコドライブの実施	29
【資源の有効利用】	14 廃棄物の発生抑制（使い捨て製品の使用抑制、梱包資材削減など）	27
	15 リユース製品やリサイクル製品等を優先的に使用	16
	16 周辺地域で生産されたものを利用するなど地産地消の推進	11
	17 廃棄物の分別徹底の指導	44
	18 従業員への環境教育や研修の実施	19
【その他】	19 二酸化炭素削減のための燃料転換（燃料から電気、重油から都市ガス等）	4
	20 特に行っていない	8
	21 その他	2



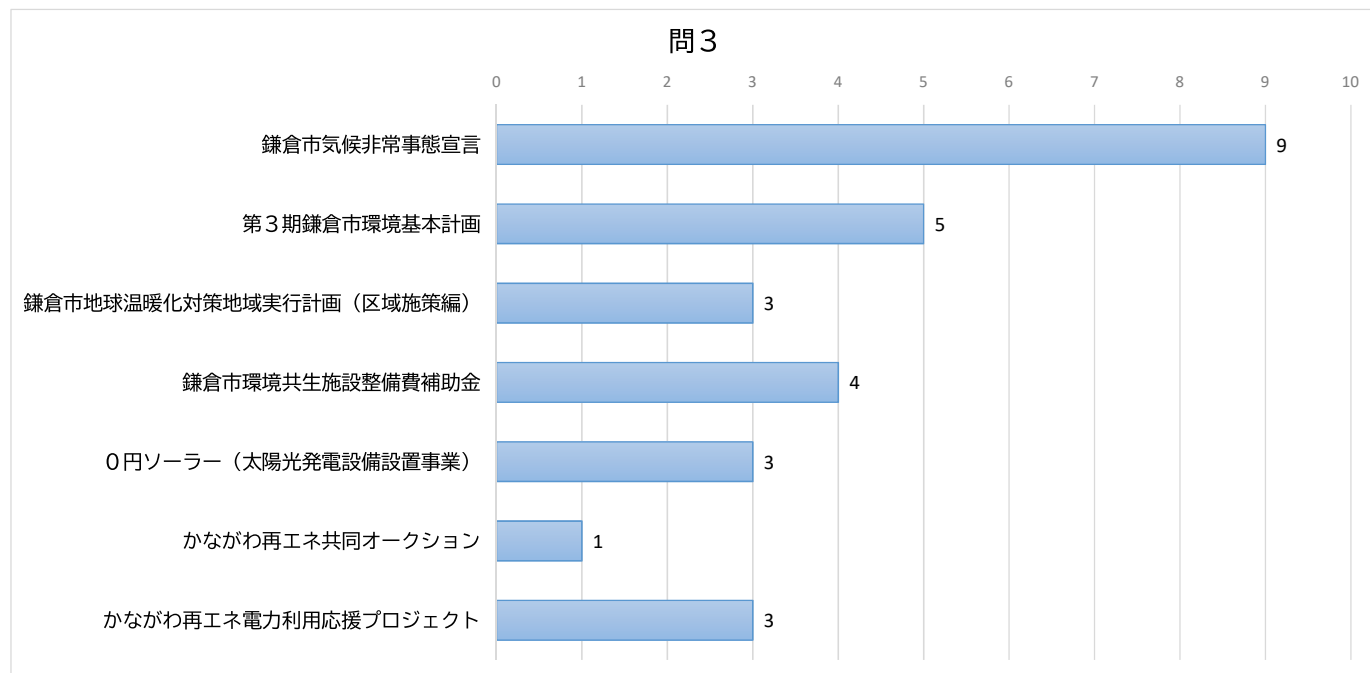
その他の意見・・・「かまくらエコアクション21取組の維持」、「エアコンの冷媒変更による効率化・省電力化」

今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた73事業者のうち、環境に配慮した取組として行っているもので特に多かった回答は「不使用箇所の消灯や減灯など照明の適正利用」が57件、次いで「L E D照明の使用」が55件、「廃棄物の分別徹底の指導」が44件でした。

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数：73件】

問3	鎌倉市や神奈川県の実施として知っているものはどれですか。（複数選択可）	集計
----	-------------------------------------	----

1	鎌倉市気候非常事態宣言	9
2	第3期鎌倉市環境基本計画	5
3	鎌倉市地球温暖化対策地域実行計画（区域施策編）	3
4	鎌倉市環境共生施設整備費補助金	4
5	0円ソーラー（太陽光発電設備設置事業）	3
6	かながわ再エネ共同オークション	1
7	かながわ再エネ電力利用応援プロジェクト	3



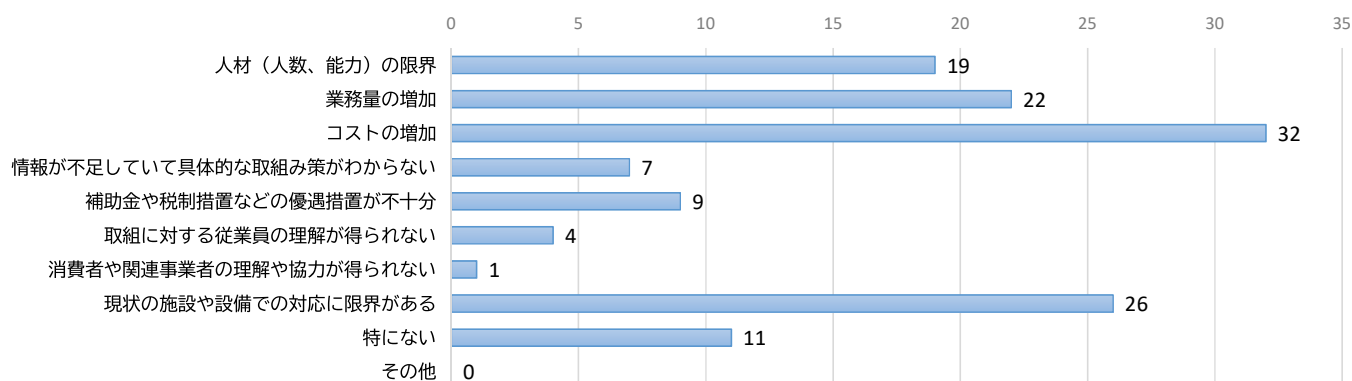
今回のアンケートに御回答（複数回答）いただいた73事業者のうち、鎌倉市や神奈川県の実施として知っているものとして特に多かった回答は「鎌倉市気候非常事態宣言」が9件、次いで「第3期鎌倉市環境基本計画」が5件でした。

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数：73件】

問4	環境に配慮した取組を行う上での問題点や課題について教えてください。（複数選択可）	集計
----	--	----

1	人材（人数、能力）の限界	19
2	業務量の増加	22
3	コストの増加	32
4	情報が不足していて具体的な取組み策がわからない	7
5	補助金や税制措置などの優遇措置が不十分	9
6	取組に対する従業員の理解が得られない	4
7	消費者や関連事業者の理解や協力が得られない	1
8	現状の施設や設備での対応に限界がある	26
9	特になし	11
10	その他	0

問4

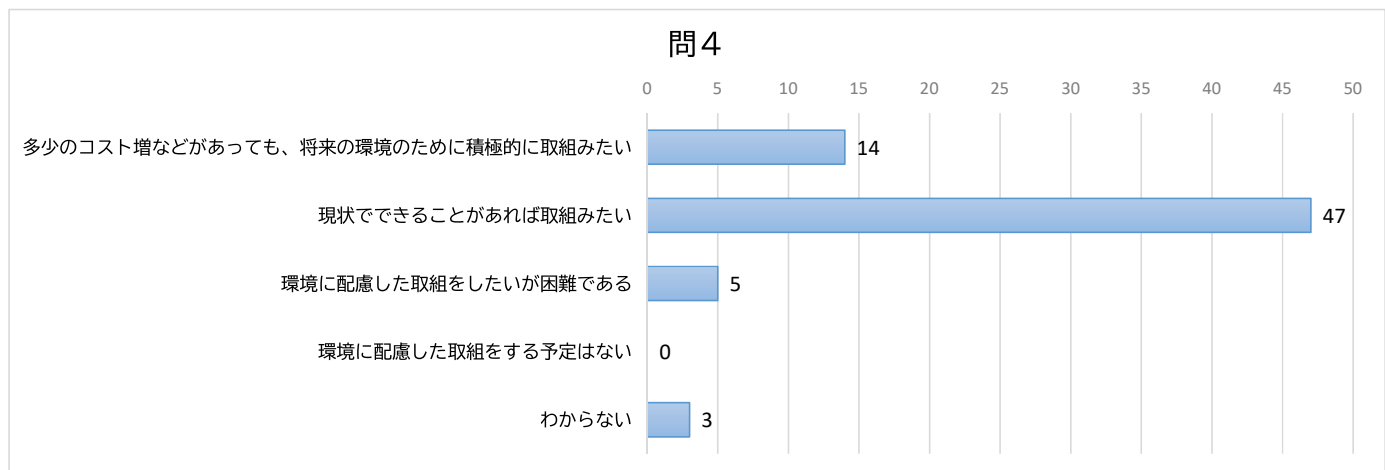


今回のアンケートに御回答いただいた73事業者のうち、環境に配慮した取組を行う上での問題点や課題について特に多かった回答は「コストの増加」が32件、次いで「現状の施設や設備での対応に限界がある」が26件、「業務量の増加」が22件でした。

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数：73件】

問5	将来の社会を持続可能なものにするために、これからも環境に配慮した取組をしていこうと思いますか。	集計
----	---	----

1	多少のコスト増などがあっても、将来の環境のために積極的に取組みたい	14
2	現状でできることがあれば取組みたい	47
3	環境に配慮した取組をしたいが困難である	5
4	環境に配慮した取組をする予定はない	0
5	わからない	3



今回のアンケートに御回答いただいた73事業者のうち、将来の社会を持続可能なものにするために、これからも環境に配慮した取組をしていこうと思いますかという質問について特に多かった回答は「現状でできることがあれば取組みたい」が47件、次いで「多少のコスト増などがあっても、将来の環境のために積極的に取組みたい」が14件でした。

令和4年度 環境に関する企業意識調査【回答数：73件】

問6	その他、環境行政で市に望むことはありますか。（記入式）	集計
----	-----------------------------	----

1	自家用車のCO2削減のため、市内の駐車場をへらし、電車での来鎌を増やす。
2	事業所訪問などで現状を確認し、業種別にアドバイスなどいただけるとわかりやすい。